

バイアグラ錠 25 mg
バイアグラ錠 50 mg
バイアグラODフィルム 25 mg
バイアグラODフィルム 50 mg

【この薬は?】

販売名	バイアグラ錠 25 mg VIAGRA Tablets 25 mg	バイアグラ錠 50 mg VIAGRA Tablets 50 mg
一般名	シルデナフィルクエン酸塩 Sildenafil Citrate	
含有量 (1錠中)	シルデナフィルクエン酸塩 35.12mg (シルデナフィルとして 25mg)	シルデナフィルクエン酸塩 70.23mg (シルデナフィルとして 50mg)

販売名	バイアグラ OD フィルム 25 mg VIAGRA OD Film 25 mg	バイアグラ OD フィルム 50 mg VIAGRA OD Film 50 mg
一般名	シルデナフィルクエン酸塩 Sildenafil Citrate	
含有量 (1枚中)	シルデナフィルクエン酸塩 35.12mg (シルデナフィルとして 25mg)	シルデナフィルクエン酸塩 70.23mg (シルデナフィルとして 50mg)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、ぼっ起不全治療剤です。
- ・この薬は、陰茎海綿体平滑筋を弛緩させ、海綿体洞への血液量を増加させることによって、陰茎をぼっ起、維持させます。
- ・次の病気の人に処方されます。

ぼっ起不全(満足な性行為を行うに十分なぼっ起とその維持が出来ない患者)

- ・この薬は、ぼっ起不全や他の病気を診断するために過去にかかった病気の調査や検査を行い、治療が必要と判断された人に限り、医師の判断により処方されます。
- ・この薬には、性行為感染症を防ぐ効果はありません。
- ・この薬は、自己判断して使用を中止したり量を加減したりすると本来の効果が得られないことがあります。指示どおりに飲むことが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○この薬とニトログリセリン、亜硝酸アミル、硝酸イソソルビドなどの硝酸剤等を併用した場合、過度に血圧が低下することがあります。

○死亡例を含む心筋梗塞などの重篤な副作用が報告されています。

患者および家族の方は、【この薬を使う前に、確認すべきことは？】、【この薬の使い方は？】および【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】に書かれていることに特に注意してください。

また、医師から渡される「パンフレット」も参照してください。

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にバイアグラに含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
- ・ニトログリセリン、亜硝酸アミル、硝酸イソソルビドなどの硝酸剤等を使用している人
- ・心臓に障害があるなど性行為が不適當と考えられる人
- ・肝臓に重い障害がある人
- ・低血圧の人または治療を受けていない高血圧の人
- ・最近6ヵ月以内に脳梗塞、脳出血、心筋梗塞をおこしたことがある人
- ・網膜色素変性症の人
- ・アミオダロン塩酸塩（経口剤）を使用している人
- ・可溶性グアニル酸シクラーゼ（sGC）刺激剤（リオシグアト）を使用している人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使用する前にそのことを医師または薬剤師に教えてください。

- ・陰茎の構造に欠陥(屈曲、陰茎の繊維化、ペイロニー病など)がある人
- ・血液の病気(鎌状赤血球性貧血、多発性骨髄腫、白血病など)のある人

- ・ PDE5 阻害薬または他のぼっ起不全治療薬を使用している人
- ・ 出血性疾患または消化性潰瘍のある人
- ・ 高齢（65 歳以上）の人
- ・ 腎臓に重い障害のある人
- ・ 肝臓に障害のある人
- ・ α 遮断剤を使用している人
- ・ 多系統萎縮症の人

○この薬には併用してはいけない薬[硝酸剤およびNO供与剤(ニトログリセリン、亜硝酸アミル、硝酸イソソルビド等)、アミオダロン塩酸塩(アンカロン錠)、sGC 刺激剤 リオシグアト(アデムパス)]や併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

○6 ヶ月以上前に脳梗塞、脳出血、心筋梗塞をおこしたことがある人は、そのことを医師に伝えてください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

販売名	バイアグラ錠 25mg	バイアグラ錠 50mg	バイアグラ OD フィルム 25mg	バイアグラ OD フィルム 50mg
一回量	1 錠または 2 錠	1 錠	1 枚または 2 枚	1 枚
飲む回数	1 日 1 回	1 日 1 回	1 日 1 回	1 日 1 回

- ・ この薬は性行為の約 1 時間前に飲みます。
- ・ 高齢（65 歳以上）の人、肝臓に障害のある人、腎臓に重い障害のある人が初めて飲む場合は、バイアグラ錠 25mg を 1 錠、またはバイアグラ OD フィルム 25mg を 1 枚飲むようにしてください。
- ・ 1 日に飲むのは 1 回だけとし、次に飲むまで 24 時間以上あけてください。

●どのように飲むか？

[バイアグラ錠 25mg, 50mg]

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

[バイアグラ OD フィルム 25mg, 50mg]

- ・ 口の中で溶かして飲む薬です。舌の上のにせ唾液で溶かして水なしで飲むことができます。また、コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲むこともできます。
- ・ 口の中で崩壊しますが、口の粘膜からの吸収により効果発現を期待する薬ではないため、崩壊後は唾液や水またはぬるま湯で飲み込んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

副作用（頭痛、潮紅、めまい、消化不良、鼻炎、視覚異常など）があらわれる頻度が高くなり、重い副作用になることがあります。これらの症状があらわれたら、医師または薬剤師に連絡してください。

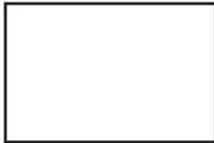
【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・ぼっ起が4時間以上続く可能性があり、6時間以上ぼっ起が続いた場合、処置が遅れるとぼっ起機能が失われることがあります。ぼっ起が4時間以上続いたら、ただちに医師を受診してください。
- ・この薬は、催淫剤または性欲増進剤ではありません。
- ・めまいや視覚障害（色が変わって見えるなど）があらわれることがあります。自動車の運転や機械の操作をする場合には注意してください。
- ・急激な視力低下や急激な視力喪失などの症状があらわれたら、この薬の服用を中止し、すぐに眼科を受診してください。
- ・食事と一緒にこの薬を飲むと、空腹時に飲む時より効果がでるのが遅くなる場合があります。
- ・この薬を長期間飲む場合には、眼科的検査を行うことがあります。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

【この薬の形は？】

販売名	バイアグラ錠 25mg	バイアグラ錠 50mg
形状	菱形の錠剤 	菱形の錠剤 
PTP シート	 表面	 表面

販売名	バイアグラ錠 25mg	バイアグラ錠 50mg
	 裏面	 裏面
直径	長径 9.3mm、短径 6.8mm	長径 11.3mm、短径 8.2mm
厚さ	3.4mm	4.4mm
色	青色	青色
識別コード	Pfizer VGR 25	Pfizer VGR 50

販売名	バイアグラ OD フィルム 25mg	バイアグラ OD フィルム 50mg
形状	 表・裏	 表・裏
分包		
長辺	24mm	32mm
短辺	16mm	24mm
厚さ	0.2mm	0.2mm
色	うすい赤色	うすい赤色

【この薬に含まれているのは？】

販売名	バイアグラ錠 25mg	バイアグラ錠 50mg	バイアグラ OD フィルム 25mg	バイアグラ OD フィルム 50mg
有効成分	シルデナフィルクエン酸塩			
添加物	結晶セルロース、無水リン酸水素カルシウム、クロスカルメロースナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、乳糖水和物、酸化チタン、トリアセチン、青色2号	クロスポビドン、スクラロース、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒプロメロース、ポビドン、ポリビニルアルコール・ポリエチレングリコール・グラフトコポリマー、マクロゴール400、酸化チタン、三二酸化鉄、l-メントール		

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かない所に保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状や使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：ファイザー株式会社

(<http://www.pfizer.co.jp/pfizer/>)

製品情報センター

患者さん・一般の方：0120-965-485

FAX：03-3379-3053

受付時間：月～金 9時～17時30分

（土日祝祭日を除く）